



2026年度 ITエンジニア育成

## 新入社員研修のご案内

# ITエンジニア育成コース

取り組んでいるのはこんなこと

## 日々の振る舞いへの働きかけ

数ヶ月前まで学生だった方達が「社会人として企業に勤める」ようになるためのさまざまな取り組みを行い、毎日研修を受けて帰るだけにならないような工夫をしています。一人ひとりの特性を見ながら、時には個別にアドバイスを、時には全体に対して叱咤激励するなど、通常の社会人向けの研修とは異なったアプローチを行っています。



### 社会人としての意識づけ

「生活のリズムを整える」「けじめを大切にする」など、社会人としての心構えを指導します。良い面を見かけたら褒め、改善が必要なときは注意し、注意しても改善が見られないときは理由を聞き、更にアドバイスしています。目に余るときは叱ることも。



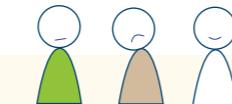
### 考え方力を育成する

答えのない問題に取り組むことを意識させ、最後まで考え方を指導しています。特に研修後半のプログラミングでは、課題を終えても時間を無駄にせず、自ら改善点を模索し改良を加えて取り組み続ける姿勢が、多くの受講生にみられるようになります。



### 受講生どうしの助け合いを推奨する

「困っている人がいたら手を差し伸べる」ことができるよう、同じグループになった者どうし、困っていたら助けることを推奨しています。「答えを教えずに答えに辿りつけるように導くにはどうすればいいのか」。教える側にも伝える力や工夫が必要になり、より一層理解しようという努力にもつながっています。



### 個々の特性を把握する

一人ひとり、異なる環境で育ったさまざまな方が受講されます。表面的に見えやすい部分とは別に、性格や考え方の傾向から、注意の仕方やどんなアプローチをすれば伸びやすいのかを考慮し、個々の特性に合わせた指導を心掛けています。

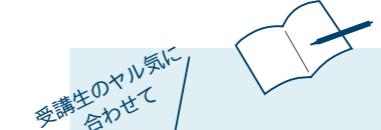
## 技術習得への働きかけ

初めてIT技術を学ぶ方にとっては、新しい知識を学ぶ授業が続きます。理解するには毎日の復習がとても大切です。復習の手助けとなるよう、自分の理解度をはかるツールやちょっとした振り返り時間を設け、インプットした知識が少しでも定着するような仕組み作りを心掛けています。



### SA (Self-Assessment) シート 自己評価

「SAシート」は、IT技術者として最低限理解が必要な項目を知り、繰り返し確認できる自己評価シートです。講座ごとに作成されており、受講前、受講終了後の理解度の確認が主ですが、使い方は受講生次第。研修後半、前半に学んだ知識が必要になったときに見直したり、自分が忘れてしまっている内容を再度学習する「きっかけ」作りの役割も果たします。



### 疑問解決（自主学習）

講座は技術分野ごとに分かれていますが、次第に技術どうしのつながりを理解することが重要になっていきます。曖昧なまま進んでいくと、研修の後半で躊躇することも。小休憩はもちろん、本人が自動的に残って復習したいという場合は、講師も一緒に残ってフォローする体制を整えています。

9:30 授業開始



### 朝活

授業開始直後に毎日実施します。日々グループで担当を決め、学んだ内容から題材を決めて準備し、翌朝グループ内で発表します。学びの復習や、関連する内容を調査するなど、発表内容はさまざまです。「わかった」ことを「人に伝える」ことで知識の定着をはかります。成長を促すだけでなく、朝一番に行うことで、意識を授業へと切り替える時間にもなっています。

17:30 授業終了



### 知識習得度確認テスト

各講座の最終日に実施するテストです。基本的な内容や重要ポイントを出題します。終了後すぐに自己採点することで、復習が必要な箇所を自分自身で認識でき、現状の見える化に役立ちます。全研修終了後、受講生ごとにまとめて結果を企業様にお渡ししています。

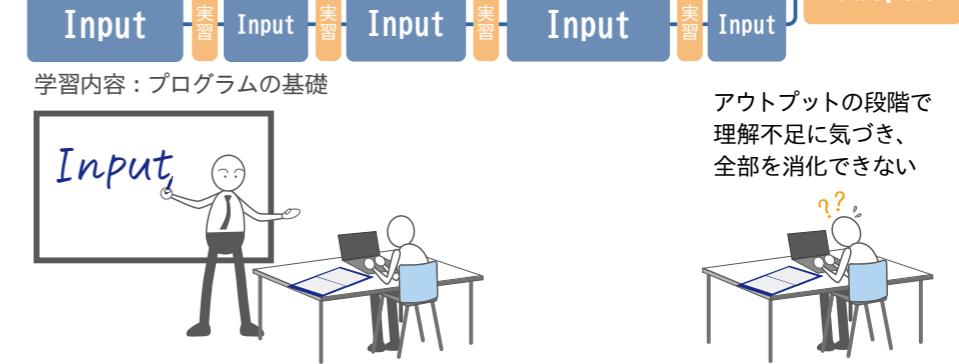
## 講座紹介

社会人としてのビジネスマナーと論理的な思考法を学ぶ『ITエンジニアのためのビジネスマナー』と、IT技術に特化した10の講座で構成されています。



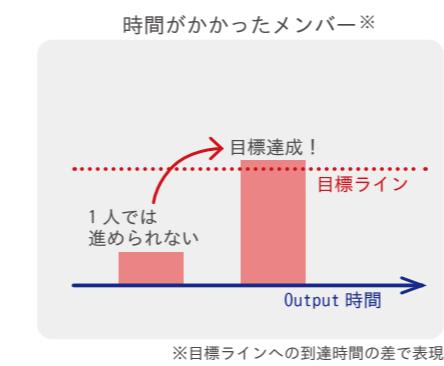
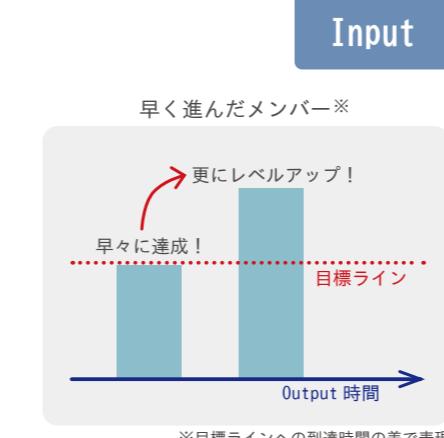
## Outputで深化と定着へ

~2025



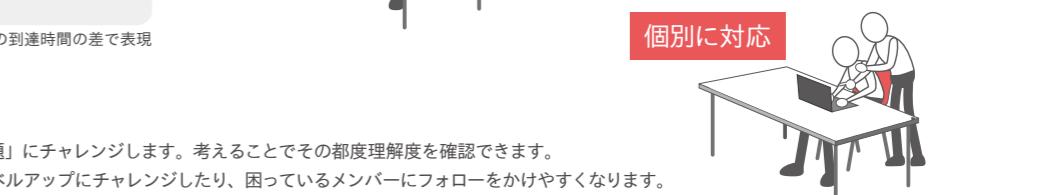
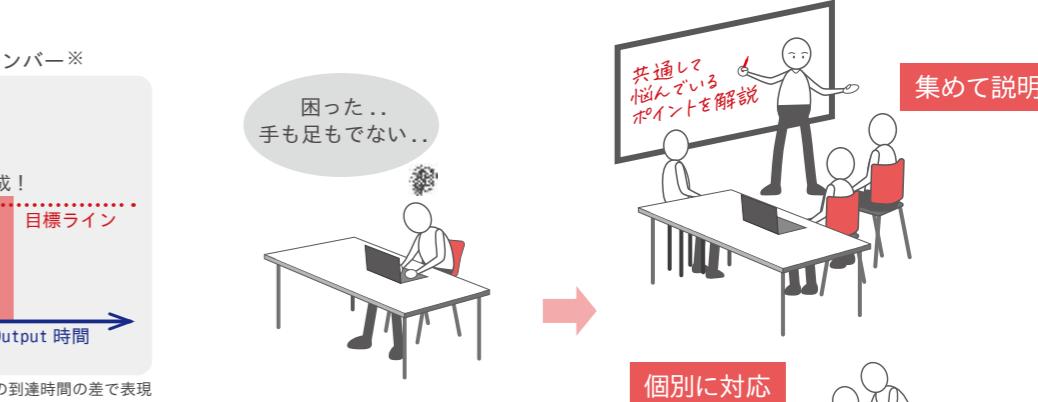
どの講座も座学と実習で動作確認を行います。「わかったつもり」になっている部分も…。理解度の確認も含めて終盤に演習を行いますが、そこで理解不足に気がつくことがあります。

2026



途中のアウトプットは「考察問題」にチャレンジします。考えることでその都度理解度を確認できます。進捗度合によって、さらなるレベルアップにチャレンジしたり、困っているメンバーにフォローをかけやすくなります。

習った直後のOutputで直前のInputを確実に吸収する



# スケジュール

期 間 2026年4月2日(木)～6月24日(水) 土日・祝日を除く  
時 間 9:30～17:30 (昼休憩60分) 17:30以降、日報を作成して18:00頃退室  
場 所 名古屋市熱田区横田2丁目1-29 石川ビル4階 研修室



入社式の翌日から研修が始まります。自分の会社のことがよくわからないまま社外で研修を受けている新入社員は、会社に戻った後のことでも不安でいっぱいです。是非、研修期間中にお越しいただき、新入社員へ直接声をおかけください。受講生の安心につながると思います。

見学をご希望の方は、事前にメールまたはお電話でご連絡ください。

月	火	水	木	金	土	日
3/30	31	4/1	2	3	4	5
			ITエンジニアのための ビジネスマナー			
6	7	8	9	10	11	12
			コンピュータ概論	アルゴリズムとデータ構造 (フローチャート編)		
13	14	15	16	17	18	19
			アルゴリズムとデータ構造 (フローチャート編)	システム開発と運用		
20	21	22	23	24	25	26
			アルゴリズムとデータ構造 (プログラミング編)			
27	28	29 昭和の日	30	5/1	2	3 憲法記念日
			または			
				ネットワーク基礎		
4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10
				グループ形式		

## ▶ 凡例

▶ 座席スタイル



▶ 総合演習

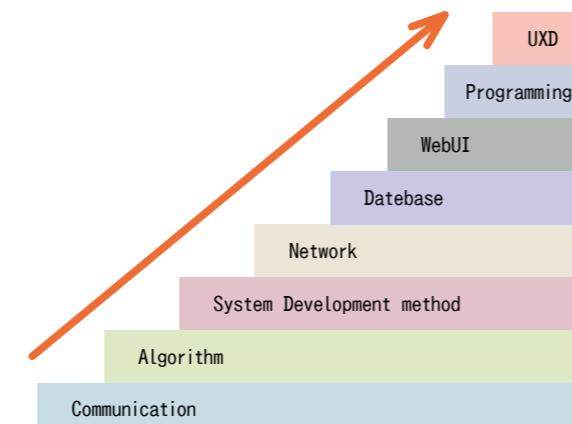
学んだ事柄を駆使して取り組めるような演習を行います。  
各個人が時間内で仕上げられるよう計画を立て、分からぬところは  
講師に質問したり、受講生同士で相談しながら取り組みます。  
ご見学の方々には、自由にお声掛けいただくこともできます。

月	火	水	木	金	土	日
11	12	13	14	15	16	17
			データベース概論とSQL基礎			
18	19	20	21	22	23	24
			総合演習			
			WebUI構築			
25	26	27	28	29	30	31
			プログラミング技術			
6/1	2	3	4	5	6	7
			プログラミング技術			
8	9	10	11	12	13	14
			Webプログラミング			
15	16	17	18	19	20	21
			総合演習			
			Webプログラミング			
22	23	24	25	26	27	28
			発表会			
			UXDアプローチによる サービスデザイン			

# 目標に向かって段階的な技術習得

Web アプリケーション開発の基本的なスキルを身につけることが研修の大きな目標です。これには一つひとつの技術を学び、それぞれの技術のつながりを体感することが重要です。目標に向かって段階的に技術を習得し、システム開発の基礎力を養うには、全56日間のフルセットがおすすめです。また、長い期間を他の方と過ごすことで、色々な人とのさまざまな場面に対応する力を養うことができます。

選択されたセットに応じた受講料の割引など、特典もあります。



## 受講料・教材費 一覧

(受講料および教材費は税抜の金額です。受講料に教材費は含まれてありません)

### < 価格改訂のお知らせ >

平素より格別のご高配を賜り、誠にありがとうございます。

このたび、サービス品質の維持・向上を目的として、新入社員研修の価格を改定させていただきました。

これまで以上に、新入社員の皆さまの成長を後押しする実践的かつ価値あるプログラムを提供してまいります。

引き続き変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

講座名	日数	受講料	教材費	フルセット	テクニカルセット
IT エンジニアのためのビジネスマナー	2	47,300 円	4,000 円	受講料・教材費共 無料	
コンピュータ概論	3	70,950 円	6,000 円		
アルゴリズムとデータ構造 (フローチャート編)	4	94,600 円	6,000 円		
システム開発と運用 (要件定義から運用まで)	4	94,600 円	6,000 円		
アルゴリズムとデータ構造 (プログラミング編)	5	118,250 円	6,000 円		
ネットワーク基礎	4	94,600 円	6,000 円		
データベース概論と SQL 基礎	5	118,250 円	7,000 円		
WebUI 構築	6	141,900 円	8,000 円		
プログラミング技術	9	212,850 円	8,000 円		
Web プログラミング	10	236,500 円	8,000 円		
UXD アプローチによるサービスデザイン	4	94,600 円	8,000 円		
<b>合計</b>	<b>56</b>	<b>1,324,400 円</b>	<b>73,000 円</b>		
		<b>割引適用価格</b>	<b>1,021,680 円</b>		<b>915,255 円</b>
		教材費	69,000 円		51,000 円

## セットの種類

セットは2種類。受講生のIT知識に合わせてお選びください。

セット受講の場合、「IT エンジニアのためのビジネスマナー」(2日間)を無料で受講していただけます。



**フルセット**  
(ベーシック+テクニカル)  
受講料 **20%OFF**

**テクニカルセット**  
受講料 **10%OFF**

IT エンジニアのためのビジネスマナー	選択	選択
コンピュータ概論	✓	—
アルゴリズムとデータ構造 (フローチャート編)	✓	—
システム開発と運用	✓	—
アルゴリズムとデータ構造 (プログラミング編)	✓	✓
ネットワーク基礎	✓	✓
データベース概論と SQL 基礎	✓	✓
WebUI 構築	✓	✓
プログラミング技術	✓	✓
Web プログラミング	✓	✓
UXD アプローチによるサービスデザイン	✓	✓
コンピュータの基本からアルゴリズム、Web 技術、プログラミングまで IT の基礎技術を網羅的に学習できます。		
IT を学んできていない文系出身者から、情報系出身者まで、IT エンジニアを目指すさまざまな方におすすめのセットです。		
※前提知識として、前半3講座の内容が必要です。		

## セット受講の特典

### 企業別報告ファイル

研修期間中に受講生が作成した成果物やテスト結果などをファイルにまとめ、研修終了後にお渡しいたします。

### 個人別講師所感

日々の授業の中で講師が感じたことや気になったことなど、率直な所感や受講生への思いが記載されています。今後の OJT にご活用ください。

### 知識習得度確認テスト結果

各講座の終了日に習得度を確認するためのテストを実施します。全体平均と個人の結果を比較できる資料を作成します。「ビジネスマナー」と「UXDアプローチによる ...」の確認テストはありません。

### 日報

授業終了後にその日一日を振り返って記入していただきます。ビジネスの場にふさわしい言葉遣いであるか、誤字脱字はないか、事務局でチェックします。チェック後、受講生には原本をお返しし、企業様には週単位で PDF ファイルを共有します。

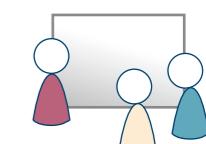
### データDVD

授業風景写真と成果物のデータをDVDに入れてお渡します。特にグループ演習の写真は個々の特性がよく出ていて毎年好評を得ています。忙しくて見学が難しい上司の方々にも、研修の様子をご覧いただけます。

### 報告会

研修全体終了後、実際に講座を担当した講師が企業様へお伺いし、新入社員の方の様子などをご報告いたします。

研修終了後、数か月ぶりの再会となります。業務に役立つ考え方などを共に学んでいただけます。「ロジカルシンキング」「考査の利用」のグループワークを実施します。



研修終了後、数か月ぶりの再会となります。業務に役立つ考え方などを共に学んでいただけます。「ロジカルシンキング」「考査の利用」のグループワークを実施します。

個別に講座をお申込みいただいた場合も、次のデータをお渡しいたします。  
・日報  
・知識習得度確認テスト結果  
・成果物

## お申込み方法・キャンセルについて



## お申込み後の流れ



### ● 助成金計画申請 提出期限

### ● キャンセル締切日

### ● ウィズライブ担当者が書類をお届けに伺います



### 研修開始！



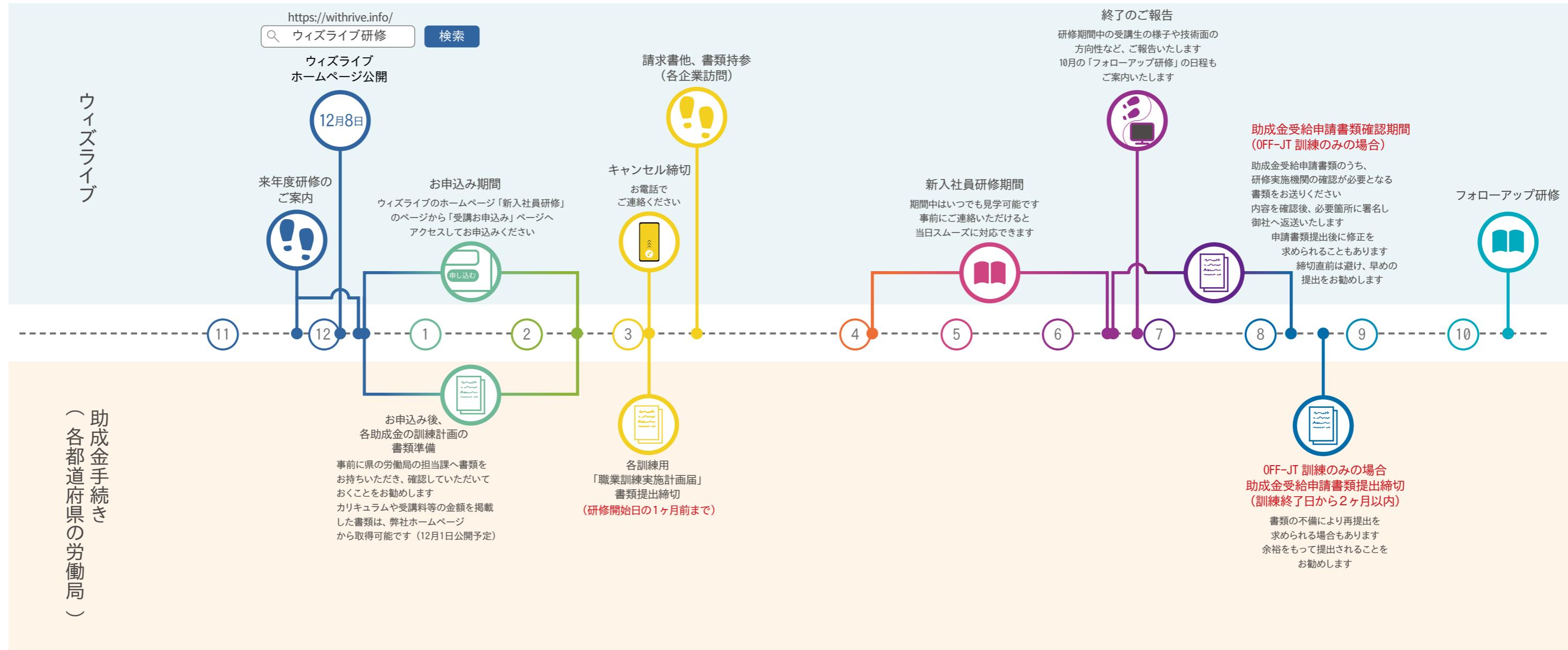
お申込みや受講に関するご質問・ご相談は、下記担当までご連絡ください

お申込み  
&  
お問合せ

ウィズライブ合同会社  
担当: 大塚・後藤

TEL: 052-681-3391 / FAX: 052-681-3392  
✉ info@withrive.net  
受付時間 9:00 ~ 18:00 (土曜・日曜・祝祭日を除く)

## 新入社員研修関連 年間スケジュール



## 人材開発支援助成金

- ・厚生労働省の「人材開発支援助成金」を利用される場合、事前に提出する「職業訓練実施計画届」と研修終了後に支給を受けるための「支給申請」が必要です。それぞれ提出期限がありますので、余裕をもってご提出ください。
  - ・各訓練メニューの経費助成の割合や賃金の助成額など詳細については、厚生労働省の発行するパンフレット等でご確認ください。
  - ・助成金の申請手続きはお客様自身、あるいは社会保険労務士など申請資格をお持ちの方が行う必要があります。  
弊社では書類作成および申請代行は致しかねますのでご了承ください。
  - ・申請時に研修に関する資料が必要となります。ウイズライブでは必要な資料を提供しています。
  - ・助成金の手続きは、事業所の所在地を管轄する労働局で行われます。  
ご不明な点および手続き等の詳細は、各都道府県の労働局まで確認をお願いします。

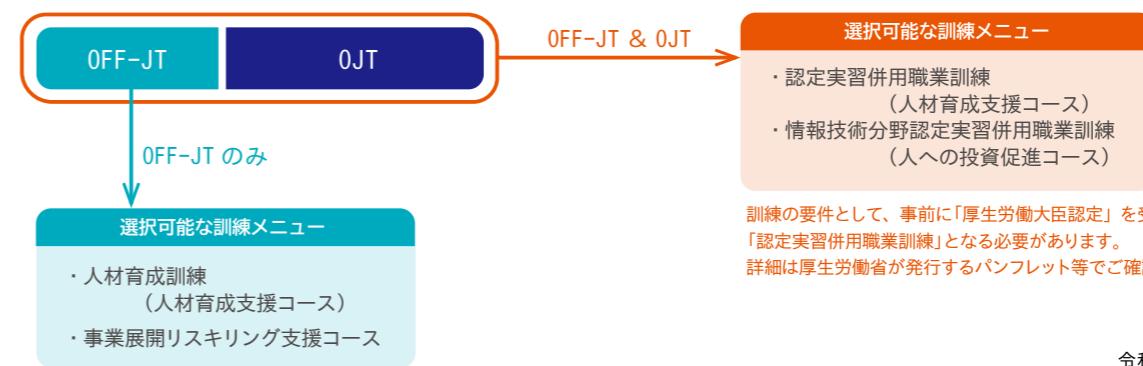
参考：厚生労働省・都道府県労働局

令和7年4月1日発行版「人材開発支援助成金（人材育成支援コース）のご案内」PL070401開企0

令和7年4月1日発行版「人材開発支援助成金 人への投資促進コースのご案内（詳細版）」PL070401開企

令和7年4月1日発行版「人材開発支援助成金（事業展開等リスクリング支援コース）のご案内（詳細版）」PL070401開企04

## 情報分野の人材を育成するときに選択可能な訓練メニュー



## ご質問にお答えします

**Q** ひとりでも参加できますか?

**A** おひとりでもご参加いただけます。

安心してご参加ください。  
毎年研修を通して会社を越えた同期ができています。



最初は不安でしたが、  
グループ演習のたびに他社の受  
講生と仲良くなっていました。  
今でもお互いに近況報告  
しています。

**Q** 文系出身ですが、ついていけるでしょうか?

**A** 各講座とも基本的な考え方から学びますので、ご心配要りません。

自ら積極的に参加し理解できなかった部分は復習する、疑問に思ったことは講師に確認して解決する、  
これらを継続することで研修後半には理系出身者にも一目置かれる存在になった方もいます。

**Q** わからないところは残って復習してもいいですか?

**A** 休憩中や授業後に講師が対応いたします。

わからなかったところを授業後に残って解決したい受講生には、講師が一緒に残って対応いたします。  
日々新しいことを学んでいきますので、わからないところをそのままにせず、その日のうちに解決する  
ことをおすすめします。

**Q** お昼ご飯を食べる場所（飲食店）はありますか?

**A** 近隣には飲食店が少ないです。

できればお弁当をお持ちいただくか、どこかで購入されてお持ちになることをお勧めします。  
研修会場から徒歩7~8分ぐらいのところにコンビニエンスストアがあります。

**Q** どんな服装で行けばいいでしょうか?

**A** ビジネスマナーの講座ではビジネススーツの着用をお願いします。それ以外の講座では  
スーツまたはそれに準じた服装でお越しください。

スーツをお持ちでない方は、華美でない社会人らしい服装にてお越しください。  
会社でカジュアルウェア（Tシャツ・ジーンズなど）でも可といったルールがある場合はご注意ください。

**Q** 先輩や担当者が見学に行ってもいいですか?

**A** ぜひお越しください。  
大先輩から年齢の近い先輩まで、どなたでも見学可能です。お越しいただいて直接声を掛けていただける  
と、新入社員の方達の励みになります。  
お越しの際、弊社に事前にご連絡をいただければ、スムーズな対応が可能です。

**Q** 週報を毎週、担当者へ送ってもらいますか?

**A** 週報のPDFファイルを、ご担当者様に共有いたします。  
また、原本（紙面）を受講生へお返しします。

原則火曜日に、前週のPDFファイルをご担当者様に共有いたします。  
また、火曜日、あるいは水曜日には前週の週報の原本を受講生へ返却いたしますので、ご確認ください。  
各講座の終了後には「SAシート」も共有いたします。

**Q** マスクの着用ルールはありますか?

**A** 基本的には本人の判断にお任せいたします。

状況によっては、感染予防対策として、マスクの着用をお願いすることもあります。

**Q** 何時に退室できますか?

**A** 18:00を目安にしてください。

講義は17:30に終了します。その後、身の周りの整理、日報の記入・提出があります。  
講座最終日には席替えがあります。

### ■ 受講にあたっての留意点

- 研修時間中の面談、お電話の取次ぎ依頼はご遠慮くださいますようお願いいたします。  
お昼休憩、授業終了後など研修時間外の時間をご利用ください。
- 研修時間中に他の受講生の迷惑となる行為（雑談、居眠り、大きな声で話す、離席、暴力など）が目に余る場合、講師から厳重注意し、所属企業様にご相談することがあります。





ウィズライブ合同会社  
WiTHRIVE, LLC

所在地 愛知県名古屋市熱田区横田 2-1-29

石川ビル

TEL/FAX 052-681-3391 / 052-681-3392

URL <https://withrive.info/>

